



# 会報



地域の力となり、その輪を広げよう

2010.11.17. 第946回例会 No.21-18 2010.11.24発行

司会 SAA・親睦委員会 萩生田政由

点鐘 会長 宮村 宏

ロータリーソング 「我等の生業」  
 ソングリーダー 吉沢 洋景

お客様紹介 会長 宮村 宏

卓話者 井上 正吉様  
 東京調布RC IM実行委員長 福澤 守恒様  
 " 企画室室長 八幡 秀治様  
 米山奨学生 李 炯宙 君  
 国際親善留學生 張 惠隣 さん

会務報告 会長 宮村 宏

- ・ 地区環境保全委員会より、環境保全の取り組み状況を伺うアンケートの提出要請がありました。
- ・ 地区規定審議特別委員会より 2013 年規定審議会立案提出のご案内がありました。2010 年 12 月 31 日締め切りです。詳しいことは事務局に資料がありますのでお問い合わせください。
- ・ 昨日 11 月 16 日、多摩ロータリークラブ 2000 回例会に会長、幹事、副会長、荒瀧会員、宮本会員で参加してまいりました。
- ・ 先週、会長幹事会が調布のホテルで開催されました。

幹事報告 幹事 菊池 敏

- ・ 本日、例会後、事務局にて定例理事会がありますので役員・理事の方は参加してください。

調布RC 2010-11 年度多摩東グループ IM 実行委員会  
 実行委員長 福澤 守恒様  
 企画室 室長 八幡 秀治様

2011 年 1 月 31 日 (月) に開催されます多摩東グル

ープIM 開催のご案内にまいりました。私は 10 年程前にホストとして準備をした記憶がありますが、何をしたか全く覚えておらず様々な資料等を参考にここまで準備してきています。今回は協議会方式ではなく



講演会方式で行う方向です。今後の準備、当日の内容等、難しい点は多々ありますが成功させたいと考えています。

本日、ご案内をお持ちしました。その中に内容がございますが、記念公演として落語家の桂小金治氏をお招

きします。先日、実際にお会いしてお話させていただきましたが、人情深く、うん蓄のあるお話をされる方でした。また公演のタイトルをこちらからいくつか提案したのですが、ご自分から「人の心に花一輪」と提案していただきました。このタイトルをそのまま使わせていただいております。

当日は大勢の方で盛り上げていただきたいと思います。ぜひご参加ください。

奨学金贈呈 会長 宮村 宏

李 炯宙 君

## 【 委員会報告 】

出席報告 出席奨励委員長 宮本 誠

会員総数	38名
出席義務者数	32名
出席者数	出席義務者 22名
	出席義務免除者 3名
	事前MU 3名
	計 28名

出席率 28/35 = 80.00 %  
 第944回例会(10/27)訂正出席率78.38%

調布RC

福澤・八幡様 本日はIMのPRでまいりました。  
大切な時間を割いていただき有難う  
ございます。

宮村 宏 井上様お話し楽しみです。

菊池 敏 福澤さん八幡さんようこそ。  
先週は例会を休ませていただきました  
ので。赤尾 恭雄 井上様、卓話よろしくお願ひ致します。  
楽しみにしております。大松 誠二 井上正吉様、卓話を楽しみにしており  
ます。萩生田政由 お客様ようこそ！井上正吉様卓話  
楽しみにしています。

伊澤ケイ子 寒いですね！今日の卓話楽しみです。

中谷 綾子 井上さん卓話楽しみです。

齋藤 誠壽 井上様多摩のお話し楽しみです。

柴崎 信洋 水曜忙しく久し振りです。

関岡 俊二 井上正吉様卓話楽しみにしています。

**本日の合計¥ 51,000(累計¥452,103)**

(卓話の井上正吉様より謝礼をニコニコにして頂きました)

**卓話者紹介****紹介者 大松 誠二会員**

井上さんは大正8年生まれの91歳です。

多摩市関戸6丁目(多摩市役所そば)にお住まいで、専  
業農家で現役の農作業の傍ら 短歌・俳句を嗜まれ、謡  
曲の舞台に現役出演されています。また学校、コミセン  
等で多摩の昔話を話され、多摩の語り部としてもご活躍  
中です。**卓話 「多摩の昔と今」****井上 正吉様**本日はお招きいただきましたが、たいそうな話はできな  
いと思います。近所で話すような内容かもしれませんが、  
宜しくお願ひします。昔、使っていたものを  
いくつか持ってきました  
ので紹介します。  
まず多摩川で鮎漁の時  
に皇太子様(大正天皇)  
が船にお乗りになった  
時に使われた簾と捕ま  
えた鮎を入れる「びく」  
をご覧ください。この辺りでは昔は鮎漁  
に鵜を使っていました  
が、鵜は長良川のようにに多くは使わず 5~6  
羽程度でした。当時ま  
だ幼い私たちは漁を  
していた大人の近く  
で泳いだりしてよく  
怒られたものでした。  
もう1つ持ってきた  
ものは、6月1日の鮎  
漁解禁の合図に使っ  
た花火を上げるための筒です。私は大正生まれのせいか、大正天皇に親しみを感じてい  
ます。もう30年前の話ですが、多摩市4代目市長から  
大正天皇は非常に優しい方と伺いました。  
市長の家に明治陛下がお越しになった部屋で伺った話で  
す。市長の3代前、大正天皇がまだ皇太子の頃のことです。  
暑い夏の日に3代前が大正天皇(当時皇太子)にご機嫌伺  
いに河原にいった時、夏の暑さで焼きついた石の上にいた  
3代目に皇太子は 暑いから船にお入りなさい とお声を  
かけてくれたそうです。このような話を市長から伺い大正  
天皇の優しさを感じたものでした。祈り松について少し触れておきます。配布しました資料  
の写真が祈り松で、斥候の松と言いました。現在の聖蹟桜  
ヶ丘からいろは坂を上った頂上(当時は金比羅神社)にあ  
った松です。この松をについて配布資料を朗読します。  
・・・「さて戦国の・・・」91歳で農作業もされると云うのに背筋ピンと伸びて  
腰の曲がりもなく、資料を朗読されるにもメガネなしで  
楽々と、朗々の良いお声でした。若さの秘密は?の質問に、「先のことをいろいろと計算  
したり、くよくよ考えたりしないこと。 どうにかなるさ  
と、根がのんき坊なのさ」ということでした。  
美味しいもの食べてるんでしょう? に対しては「ご馳走  
食べちゃいかんヨ」との事、謝礼はニコニコとしてお返し  
いただきました。**お礼と点鐘****会長 宮村 宏**

(今週の担当: 片山 哲也)

